個人のであると 傳へられる かり何が何だか。 り何が何だか譯がわか だのといふけれども、 たいそれはどういふ意 たいそれなどういふ意 たいそれがもし、 が見見とか政治的問



組閣本部に

石渡三氏を

辭表を捧呈 阿部首相參內

十四日午前八時州五分海祖 北東京國通」石渡前城相で設 野村外相および前城相で設 野村外相および前城相で設 野村外相および前城相で設

内定せる閣僚

意表を

1 官則に 1 官則に 1 官則に 1 官則に 1 東京関通)元警視總監小 1 名

北東京國通】西岡海軍政

海軍武官府

歡喜渦まく

【東京國通】阿部内閣は十四日午前九時十五分宮時閣議で總解職を 決定首相は全閣僚の辭 決定首相は全閣僚の辭 表を取繼め午前九時四 上五分宮中に参内、天 皇陛下に拜謁仰付られ

莊太郎氏を参謀権に関係の 整衡を急ぎ十五日年前二時 までに内定せる顔觸れは左 の諸氏である、なほ石渡前 繊相は内閣書記官長に内定

吉田善吾 總解職 理由

外務大臣 有田八郎 木戸侯、平沼男と要談 ・十四日午前九時西大久保の 私邸に平沼駅一郎男を訪問 し要談した 関通」原田龍雄男は十四日 原田男情勢報告 【興津 ・ 関京國通』同部内閣は他 ・ 関京國通』同部内閣は他 ・ 関節してしまつた、 選択 ・ 関節してしまった、 選択 ・ 関節してしまった、 選択 ・ 関節にあつけな

阿部首相聲明 呈し率りたる大第なり を返還に不測の影響を重要處理に不測の影響を重要に不測の影響を重要を表し、本

は肥野に出馬せずとの意を なるにも物らず、公自身 でるたにも物らず、公自身 であたにも物らず、公自身 政界各方面は次期の政権に 政界各方面は次期の政権に の今年初頭にかけて次別の 権官強候補者の劇觸れは十 指に絵る状態であつた、特 指に絵る状態であった、特

局重大の場合政務の運行 局重大の場合政務の運行の方向につき 高重大の場合政務に制精し来りた が必要により。 の場合政務に制精し来りた の場合政務に制持し来りた の場合政務の運行 の場合政務の運行

展和十二年四月海軍大将に 開和十二年四月海軍大将に 開和十二年四月海軍大将に

和十二年二月林内閣の海相司令長官等要職を継任、昭司令長官等要職を継任、昭

登場、

は「少くとも危險感を興へ ない」といる難に於て極め で好感を以て迎へてゐる。 問題はその報酬に當つて知 るかと問題であるが表別としる がら推してその政策は難し て穏健であらうといふ點が も協力して對外問題の處理 も協力して對外問題の處理 を も協力して對外問題の處理

「東京國通」米内光政大材 新内閣と協力すべもとする。 は「少くとも危險感を與へ しかして米内内閣に對する ない」といる無に於て極め 財界の希望等を綜合すると で好感を以て迎へてゐる。 一、前内閣に依つて失際し 同題はその報酬に當つて知 「これだ「政治」に對する を は「少くとも危險感を與へ しかして米内内閣に對する で好感を以て迎へてゐる。 一、前内閣に依つて失際し でが感を以て避べてゐる。 一、前内閣に依つて失際し であるがま問題であるが来内大 「一、前内閣に就いて である。 一、前内閣に就いて である。 ことが緊急 に對する 「ことが緊急 に對する 「ことが緊急 に對する 「ことが緊急 に對する 「ことが緊急 に對する 「ことが緊急 に対して、 に対し、 に対して、 に がならしめるこ がならしめるこ 中後八時十五分新京着は 一年後八時十五分新京着は 一年後八時十五分新京着は

颯爽たる登場 米内大將出馬ま

現下の情勢からす

群星候補の中に太い線とな であつた、而して本流は依 然として返衛公體き出しが

マ郎ち陸軍の一 あつた 版立ていた をもつてしては到底情で をもつてしては到底情で をもつてしては到底情で をもつてしては到底情で をもつてしては到底情で をもつてしては到底情で をもつてしては到底情で をもつてしては到底情で をもってしては到底情で をもってしては到底情で をもってしては到底情で をもってしては到底情で をもってしては到底情で をもってしては到底情で をもってしては到底情で をもってしては到底情で をもってしては到底情で

②内、天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内関組閣の大命を拜し恐懼感激し暫時の御動激を乞ひ率り同八時正四十分天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣の首班として米内大將を最適任者と認める旨誰んで奉答。天皇四十分天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣の首班として米内大將を最適任者と認める旨誰んで奉答。天皇四十分天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣の首班として米内大將を最適任者と認める旨誰んで奉答。天皇改善内、天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣の首班として米内大將を最適任者と認める旨誰んで奉答。天皇改善、天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣和閣の大命を拜し恐懼感激し暫時の御動激を乞ひ率り同八時正四十分、天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣組閣の大命を拜し恐懼感激し暫時の御動激を乞ひ率り同八時正四十分、天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣組閣の大命を拜し恐懼感激し暫時の御動激を乞ひ率り同八時正の大命、天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣組閣の大命を拜し恐懼感激し暫時の御動激を乞ひ率り同八時正の大事の、天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣組閣の大命を拜し恐懼を最高して大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事として、大事といて、大事とは、大事は、大事といて、大事は、大事となり、大事とは、大事とは、大事といる、大事として、大事といて、大事といる、大事とは、大事とは、大事といて、大事とは、大事といる。

午後一時三十二分而水驛清 高る 東津坐漁莊に西園寺公を訪 大将が第二艦船の 東津坐漁莊に西園寺公を訪 大将が第二艦船の 大将が第二艦船の を総内閣首班銓衡につき が、經艦いとひん を総内閣首班銓衡につき かず、経艦いとひん が、経艦いとひん が、経艦いとひん が、経艦いとひん

はたが、人格、磯見共に食 御會いし親しく御話も十 日東京 外交政策不變

を住しては不介入方針を堅持 関しては不介入方針を堅持 に任命されても近衡、平沼 に任命されても近衡、平沼 に任命されても近衡、平沼 に任命されても近衡、平沼 に任命されても近衡、平沼 に任命されても近衡、平沼 に任命されても近衡、平沼 に任命されても近衡、平沼 に任命されても近衡、平沼 に表之し、其つ歐洲戦争に

会した の最終臨時閣議で練員中の 動選二名を左の如く決定發 補缺刺選議員 從三位勳一等。當城長五郎

すべく日本の外変政策は依 然不變であらうと願言して (各通) (各通) (各通) (各通) (各通) 伝 洩らしてゐたのである、か ちした大規改極の顧觸れは 法る六日吉田海根が阿部首 祖と會見して、海軍側の意 音し内閣投出しの見透しが の 感覚記されるに及んで酸よ

近衛会の推進の一本槍でとの公領に對して陸軍省との公領に對して陸軍省との公領に対して陸軍省との公領に対して陸軍省との公領に対して陸軍省との公領に対して、 近衛公の推進の 議等の重要會議を経

の意向としてこの事實は強に総大な政治力を持つ陸軍

計した上で近衛公が最後ま とてるた東地方値では漸く 近衛公の出馬困難を祭知し 陸軍部内の空氣を仔細に檢 もなかつた

日本後畿内閣組織に語ったが張國務總理は大か張國務總理は 内大將とは近衛内閣 に擧國一致の ル内閣樹立を要望

表る八日書住したばかりの 本名八日書住したばかりの 神年前の昭和四年米内新首 相が少耕で澳口第一體除司 会官として場子江上に帝國 であた當時、漢口に駐屯し で大將と交友深かつた仲だ を信じに置らせば としてはまして活躍し で大路とで大澤かつた仲だ として大路とで大澤かった仲だ として大路とで大澤かった仲だ として大路とで大澤かった仲だ として大路とで大澤かった仲だ としておよりによる。

舊知の三浦滿赤

の海 方針が支那事變の處理と言いたるを開はず日本の根本 人たるを開はず日本の根本 人たるを開はず日本の根本

日 自的たる支那事變の處理を と 針である、大將が速かに と 針である、大將が速かに 質の 現力な樂園一致内閣樹立 の現力な楽園一致内閣樹立

□ 関が陸軍首脇部から重臣方 関が陸軍首脇部から重臣方 一、宇垣大将の出馬を望まる、それは

、現役軍人の出馬には反 者は絶對反對 とあるが如き意見を持つ といるが知き意見を持つ 政無内閣の出現は沼ま 役軍人の出馬には反絶對反對

|越||つて顔に日本の天陸政策の|||九海を祈つて止まないで || ふ帯にある以上、日滴不可||一日本早く實現し東亜

に腰をあげる領配を見せよ 非守との難前を堅持し容易 非守との難前を堅持し容易 め歴に、か るにはこ許 かきこのさ が許さ政 一、この意味から次期首選 にはこの方面の抱資、經 際に巻かな人物を賞らし めるが至當である

四人目の總理 3 謳歌

人近と
會項決
かのつ

ら大た

出色の人物だ

大臣に満覚

ではありませんが、どうかにありませんが、米内さんとは面洗ませんが、どうかこの未曾有の非常時をうませんが、どうかいたがくやませんが、どうかいたがくやいたがくやいたがくやいたが、 内さんに決りましたか」

本であたまけに検討にうれ いい、このうへは関連に 知関して明るい政治をや ででしたとい思ふ を がて貰ひたとい思ふ を でしたとい思ふ



候補者に對し





ごとを一部の者が私するよのだといはれても仕方あるのだといばれても仕方ある。まい▼今日の要務は何といっても國論の統一だ▼図長の国長の總力を指導すべこの国民の再編成など、を正すことが必要ではないか▼異民の再編成など、そも関語の統一が先決だ▼そも関語の統一が先次で表も関語の統一が先次で平さいがで異民の再編成など、か▼異民の再編成など、

地方の聯絡

満獨貿易の更新

藤總五年九月十四日政訂の 京列一日に遡及)は本年五 月州一日を以てその協定年 度を完了する事となつてる でに依れば本年五月卅一日 以後に亘る協定便新の爲に は兩締結園はおそくとも本 年二月一日迄に協議を開始 の と思はれるが、兎に角 等に就き滿洲園側の態度な 現行條約(満輸入千五百 短週子を正式通告する事と 現行條約(満輸入千五百 なつてゐるので一月中には 一對一の六千三百萬圓) をその健存績大千五百 なつてゐるので一月中には 音をの離存績すべきであるか 開始方を正式通告する事と は新事態に即應した新協 開始される に定を締結すべきであるか 開始される

委員會で計

あ 一 で で 満 減 的 打撃 を受け再 編 成 で 間 に 日本軍が 着 源 に 進 し て ぬ る が 更 に 日本軍が 着 源 に 進 入 の 際 に 日本軍が 着 源 に 進 入 の 際 に 世 本軍が 着 源 に 進 入 の 際 に 世 本軍 が 着 源 に 進 入 の 際 に 世 本軍 が 着 源 に 進 入 の 際 に 世 本軍 が 着 源 に 進 入 の 際 に 世 本 軍 が 着 源 に 進 入 の 際 に 世 本 軍 か し た め 敵

他關係機關相寄り協定更新 に關する打合せを行ふ事と なつた、歐洲の新情勢下に なった、歐洲の新情勢下に がで諸獨貿易關係は窒息的 が軽にあり、この優現行條 が態にあり、この優現行條

つ 第四職區は兵員不足、弾薬 法 抗戦による糧食雑は第四戦 法 抗戦による糧食雑は第四戦 第三回國通支社局長會議第一

お銀行される

量産出へ

CHY, THE

CAME WAY

前年同期 期待の許家屯

をは品位六三%埋蔵量一件 と云ふべき六年度は鐵罐工 を云ふべき六年度は鐵罐工 を云ふべき六年度は鐵罐工 を云ふべき六年度は銀

徴特の剤本 全國到る所の構店にあせ 存製光 大日本製業株式會社 文 京 京 京 本 年





心六年度貿易

括弧内は前年

四大スターの競演 はなかまない。 意かったせ 意外ったせ 適出来子



一次通商交涉

の言がに的れ

鏡れにロ (香港十四日登園通)香港を香港政廳輸禁

然として観けられる
一、ハバロフスク無書記長
レンスコイは配免された
住にケ・ア・ボルフが任にケ・ア・ボルフスク地方内務
人民委員長官ミキセフは
・ 第二赤軍師園政務官中
・ 第二赤軍師園政務官中
・ アムール艦除司令官オ
クチゴリスキーの罷免
などの大物が積々血祭に奉
などの大物が積々血祭に奉

壓に手を焼く 急いである

新聞の御中込は電話③三三〇〇番へ

著き大陸の勇

系軍官學校生國都入り

軍を背負ふ

unm

しオープン、フイギュアも 一、二位を獲得して滿洲水 上界のため遠征の不利をも 克服して萬丈の氣を吐き堂 々二連覇の偉業を樹て、午 な閉會式によつて終了した

朔州のスピ

120

類・き・天・け・ の・ ふ・ 溜・ふ・類・の・

比留間商店

酒

より満州中村、柳南選手、型滑番外競技は午前十一時

(日曜月)

で の下から陽光

三犯人 が所持する拳 三犯人 が所持する拳

中模索にピカリ

驛頭に聴く 新内閣

で首

大きく法目されてある、老地で表がの日曜日和、 大きく法目されてある、老地で表がの日曜日和、 大きく法目されてある、老地で表がの日曜日和、 大きく法目されてある、老地で表がの日曜日和、 大きく法目されてある、老地で表がの日曜日和、 大きく法目されてある、老地で表がの日曜日和、 大きく法目されてある、老地で表がの日曜日和、 大きく法目されてある、老地がある。 と述りそとよりそと、この る程度で、むしろ文に登場が 大きく法目されてある、 大きく法目されてある、 と記りそと、は出来なかつた。 は調である。 に飛ぶ喰も大の如く極めて とがある。 に飛ぶ喰も大の如く極めて とがある。 に飛ぶ喰も大の如く極めて とがある。 に飛ぶ喰も大の如く極めて とがある。 に飛ぶ喰も大の如く極めて とがよくなかつたで。 に飛ぶ喰も大の如く極めて とがよくなかつたで。 におったが、後援つよ とまれた紀野の日曜日和、 に調である。 に親である。 においたとの感を抱かせ とがよくなかつたで。 においたとの感を抱かせ とがは、 とがよくなかつたで。 に親になりより、 に対している。 とがよくなかったで。 に親になります。 に親になります。 に親になります。 に親になります。 に親になります。 に親になります。 に親になります。 に親になります。 に親になります。 に親になかった。 とのがまする。 に親になかった。 とのがまする。 に親になります。 に親になります。 に親になります。 に親になります。 に親になかった。 とのがまする。 に親になります。 とのがまする。 に親になります。 に親になかった。 とのがまする。 に親になかった。 とのがまする。 に親になかった。 とのがまする。 とのがまなる。 とのがなる。 とのがなる。

マッで賞ひたい 悪神に經濟界の大物を据 所れに經濟界の大物を据 がのある経済統例を は、米内さんの出馬とは 書籍の定價賣

方景河君 (新京設育 時間 にてをりますし、 も本内大将のにとなんかちつ ともわかりませんんかちつ たの方などものにするが感じ をもわかりませんんかちつ たの方などもお前はか をもわからつ ともかからなる前はなか をもわかちつ にてをりますれ での方などんかちつ にてをりますし、 での方などんかちつ にてをりますし、 での方などんかちつ

新京友の會

各大臣揃って 満映を見學 工道樂土建設の政務に多忙を極める各部大臣は十五日 を極める各部大臣は十五日 年後一時打ち揃つて南新京 の満映新スタデオを訪れ、 満洲國が世界に誇る文化の 総堂を隈なく見學し和かな 年後のひとょきを過すこと となつた

輝く年に

一段ご飛躍

に即題す

金時計に足?

夏」或は「友愛 そで「家持上手 とで「家持上手

お一個(時間五百二十冊) 計一個(時間五百二十冊) と松町三ノ一玉屋運髪院主 で、成品に入浴中、脱衣場に で、成本メガ製金側時 で、なたオメガ製金側時 で、なたオメガ製金側時

曜月三第と一第日休定月毎

は四百名を目指し働きか

兩損で解決

くも活動の幕を切つて落し 行事にと慎重研究を重ね早 行事にと ふの行事と歴史

權威を集む

滿實業懇話會を結成

斯界の權威者二十餘名を以

同點の伯仲戰

歴史 中 ・ 関本軍 (昭和十四年) ・ 関本軍 軍統會 識脱退 ・ 関本軍 軍統會 識脱退 ・ 関本軍 軍統會 識脱退

を何者かに窃取されてゐる のを發見中央通暑へ届け出 た、同署では内部の者の仕

定 休

希望者は 若干名 日本内地人 一年後四時より楽談を乞ふ

松田清商店

新京キネマ事務所 新型の方は本人御米談下さい 新型の方は本人御米談下さい

本場所四日日成 東京大相撲春 大和錦 (寄倒し) 大瀬錦 (寄倒し) 大瀬錦 (寄倒し) 大瀬錦 (京手櫓) 南 國 (元手櫓) 南 國 (元十七) 一次 (元十七十七) 一次 (元十七) 一元 (元十七) 一十七 (元

五日目取組

日の中入後取組左の京園通」大相撲五日目

-五日立定休日



弘福植信是凉一物类解園 P W

反則

水球競技會

義誠斗永營吳容献基道仁0

李李鄉祖祖金

第二回新京各個所對抗水上 中等の部で新京商品がそれ 中等の部で新京商品がそれ でれ優勝した でれ優勝した で補儀 の部で補係

。源藏 の大 奉仕

高司 部一にぎり壽司おこのみ何でも十錢均一で感じの良い安心して腹一杯たべられる店時代に即應して店內を改造し皆樣の御氣に召す樣な安 新しくおこのみのフライを初めまし

電話係 接客係 事務員 女子 從業員募集



宇 治 B

一、固定給を支給す ・ に指導す ・ に対して、 ・ に対し、 ・ に対して、 ・ に対し、 ・ に

H

務職員招

株式名義書換停止公告
常會社定款第十四條に依り康徳七
「の日迄株式名義書換を停止す 滿洲房產株式會社

話京 ③ 常

本日

療に從事可仕候間此段及謹告候舊臘より所用の爲め上京中の處昨日歸院致し 御 挨 拶

歸

院

(四)

毒 7

體

毒

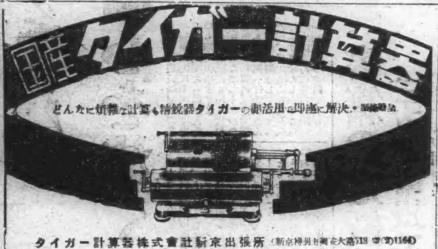
7



るあも倍三の米おは價養榮







(本 射 工 場 大阪市東淀川區野中南通二ノ十)







同類似麻 HOW D 店洲 上作 版 地 100 WW 丁省

所究辦學化區會天體 難會武律 元頁發



をせにのをせ

中海排生苦耐毒染出成痛

强力ビタミンB刺

白米主食による菜養上の缺陷はピタミンB缺乏で之 が脚氣症狀を來す事は既に確定的であるが、この缺 芝が疲勞衰退の原因ともなり、種々の疾患に随伴し て他力を消耗したり、病氣の恢復などの嫌碍となり ます。オリザニンは學界標準品として各科領域に賞 狙されて居ります。

《液 取呢 至 1.60…其他各種》







き御輔人の多次と 防寒コート 防寒コート 大変換自由」 を変換自由」

板 號四九路經大京等 書三六一二3 話言

傳家

又炎

集募給女

を場合を

科利院

福新 五一三六番

大和運輸公司 電話等 六九〇八香 電話等 六九〇八香 戸環飾と 九(銀バレス前)

म्पा • हारा

結婚媒介部

77

ル

サック 多し調用は事門の當店に限 気土町二ノー五 2 10人五自疆會 生生 好堂 電3三七〇一番

が、新京大猫病院

カメラ修理が高泉機店



→ あんま特設

古光堂療院

おとり茶園はお茶道具は 東温江を開はず飯油

電話30三四二馬

赤红

王

宋松接骨院 中央通り

カフェー

金士士

第日東京

内

女 W: W D ... 大割

るな田信も最け認知御の話電人

店話電本荻(は方の用御)

青京

新

グランド 大新京 新京富士町 京 (3三五六〇)銀座を記 N'F 以配金及話電 價 版 密秘斯長·時即融金買 **东** 足界

長

香八四一六(3) 新豐 の御用は

718

カフェーブランタンカフェーブランタン を 3 三 0 0 人 tz | 話 岩見電話店 R 金 颐

東一條通り 酒江松竹 お竹格の酒蔵

33 P

館館館館館 今辨慶整**丹院** ほ पेन

亚亚 电阻 电

亞亞

合 會

細細

亚亚

會會

波 三丁 リーノー可楽水 二丁 六月 二丁 六月

來

盒

平等

孤



花花花花

園園園園

會會會會

館館館館







海省 夕 規則書進出